

9月議会 9月1日に開会 75歳以上への外出支援事業

9月定例市議会が1日（金）に始まります。市長からは25件の議案が提出され、昨年度の決算認定も含まれます。補正予算には、ゴールドシニア（75歳以上）支援事業として、外出支援のために、バス、タクシーチケットを交付する事業。また、障害のある子どもの支援として、「そよかぜキッズ」での日中一時預かり事業などが出されました。今回、大野第5駐輪場を民間に引き継ぐとして、自転車駐車場の民営化が提案されました。今後、12の駐車場も民営化を予定しており、市議団としては、反対していきます。

共産党の代表質問は廣田徳子市議、一般質問は清水みな子市議、とくたけ純平市議が行います。決算審査は清水市議が担当し、やなぎ美智子市議が補佐します。

廣田徳子市議

9月5日（火）午前10時予定

○地域通貨について

- （1）実証実験募集期間の延長について
- （2）取組状況とアンケート調査について
- （3）今後の考え方について
- （4）市民活動の活性化、健康ポイントについて

○公共施設マネジメントについて

- （1）先送りした施設の建て替えの影響について
- （2）少子高齢化を踏まえた公共施設の必要性
- （3）公共施設整備基金について

○国民健康保険について

- （1）誰もが安心して医療が受けられる保険制度になっているか
- （2）国は来年度、保険証を廃止するとのことだが本市の対応について

○環境問題について

第二次市地球温暖化対策実行計画について

○新湾岸道路について

- （1）新湾岸道路検討会準備会での検討内容
- （2）期待される効果と自然環境を守る考え

○塩浜2丁目護岸干潟整備に向けたモニタリング調査の実施について

- （1）モニタリング調査を行うようになった経緯
- （2）県が断念した事業を本市が行うことについて



とくたけ純平市議

9月21日（木）午後1時

○地域猫活動について

- ・地域猫活動に関する本市の考えについて
- ・猫不妊等手術費助成金の受付終了になったことの影響について

○LGBTQ+への支援と差別解消に向けた取り組みについて

- ・本市の支援体制について
- ・「LGBT理解増進法」施行に関する本市の対応

○消費税のインボイス方式導入について

- ごみ集積所のトラブルについて
- ・金網式ごみ箱・ネットの貸し出し要件について

清水みな子市議

9月21日（木）午後2時

○高齢者の介護予防について

- ・「いきいき健康教室」が中止に至った経緯
- ・「みんなで体操」の普及状況と今後

○熱中症対策について

- ・公共施設の一時避難場所として活用すること
- ・商業施設を一時的な避難場所として、市民が利用できるよう、申し入れること
- ・生活保護世帯への夏季加算の創設を国に要望すること

○通学路の安全対策について

- ・堀之内から中国分小への通学路の安全対策